# 科学研究費助成事業 研究成果報告書

令和 5 年 6 月 2 4 日現在

機関番号: 14301

研究種目: 基盤研究(A)(一般)

研究期間: 2018~2022

課題番号: 18H03570

研究課題名(和文)1970年代以後の人文学ならびに芸術における語りの形式についての領域横断的研究

研究課題名(英文)Interdisciplinary research on narrative forms in the humanities and arts since the 1970s

研究代表者

岡田 暁生 (Okada, Akeo)

京都大学・人文科学研究所・教授

研究者番号:70243136

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 21,400,000円

研究成果の概要(和文):21世紀的人文学の「語り口」を模索しようとする本研究においてクローズアップされたのは、「アートを通した人文知の感性的な社会発信」である。当初の計画ではアートと人文学のコラボによる「作品」の公開を最終年度に予定していたが、3年目にあたる2020年度にコロナ禍が起こり、その状況を受けて文芸理融合のオンラインイベントの試みとして「ぎふ未来音楽展2020 三輪眞弘祭 - 清められた夜 - 」(9月19日)(佐治賞およびサントリー音楽賞を受賞)をライブ配信、並行して岡田暁生『音楽の危機』を出版(小林秀雄賞を受賞)。また2023年8月には論文集『配信芸術』(アルテスパブリッシング)を出版の予定である。

研究成果の学術的意義や社会的意義 人文学の危機とは近代市民社会を支えてきた人間性Humanitiesの危機である。すなわち全人類的問題であり、これを従来のような文字の媒体だけで広く社会に訴えることは難しい。理系研究にはそれを応用して社会に働きかける工学があるのと同じく、文系研究においても応用人文学が必要である。そして具体的にはそれは芸術と呼ばれてきたものにほかならない。多大な社会的注目を集める作品制作を達成できたことが本研究の最大の成果である。

研究成果の概要(英文): In this research, which seeks to find a "narrative style" for the humanities of the 21st century, the focus has been on the "sensible dissemination of humanistic knowledge to society through art." In the original plan, we planned to release a work in collaboration with art and humanities in the final year, but in 2020, the third year, the corona disaster occurred, and in response to the situation, we tried an online event that fuses the humanities and sciences. , published a book by Okada in parallel. In 2023, we plan to publish a collection of papers summarizing the results.

研究分野: 音楽史

キーワード: 人文学 芸術 配信 音楽 物語

### 1.研究開始当初の背景

「大きな物語」( リオタール ) への忌避感は、20 世紀終わりの約四半世紀より 21 世紀の今日 に至るまで、人文学の諸領域を暗黙の裡に強く規定してきた心性の一つである。それどころか、 大きな物語を語らない/語れないというプロットこそが、この半世紀弱の人文学の諸領域にと っての「普遍的な物語」だったとすら言える。他方で芸術創作においても、文化産業が相変わら ず感動物語を大量生産する一方で、ポストモダンが喧伝されるようになる 1970 年代以後、大文 字の「芸術」への懐疑、ユートピア(反ユートピア)を希求する前衛芸術の挫折、社会への異議 申し立てより身近なコミュニケーションへの傾斜など、同種の傾向が際立つようになる。「癒し」 や「コミュニケーション」の流行は、近代芸術が標榜してきた「大きな物語の啓示」からの離反 を示唆するものであろう。これらはすべからく、近代が目指した「世界を統合的に語る主体」の 危機として同根であり、極力「語る主体」を消すことを通し辛うじて、人文学の場合は「学的客 観性」を、芸術創作の場合は「社会的有用性」を、それぞれ担保しようとしてきたのがこの半世 紀弱であるとすら言える。しかし合理主義的な脱主体化モデル(科学ないし経済モデル)への過 剰な接近により、「語る主体の力」を完全に消してしまえば、もはや人文学はデータの収集提示 ないし「語りの主観性(恣意性)を批判する語り(相対主義)」に、そして芸術は単なる文化的 装飾品となるよりほかあるまい。そしてこれこそが今日の人文学ならびに芸術の危機を招いた とすら言えるであろう。

本研究においては、18世紀啓蒙から20世紀前半に至る人文学ならびに近代芸術を貫いてきた 欲望の共通分母として、 科学的合理性 統合性(主体を通した「世界」への存在論的な問い) ユートピア性 を想定し、現代をこの三つの前提が崩壊しつつある時代と考える。すなわち 客観的合理性という点で、「ことば」を支えとする人文学は自然科学にはかなわず、近代芸術 もそれ自体が内包していた科学志向(音楽に端的に見られる)の故に、今や情報工学やテクノロ ジー(ニューメディア)等に呑み込まれる危険にさらされ、また 一人の「主体」によって過 去ないし現在ないし未来についての統合的な見取り図を描くには、今日の情報化社会において はあまりにも大量のデータが氾濫しすぎており、そしてホブズボームが「地すべり」と呼ん だ 1970 年代から徐々に理想主義の退潮が始まり、ベルリンの壁崩壊以後それが決定的となると ともに、近代の人文学ならびに芸術創作の生命線であったユートピア啓示のダイナミズムは決 定的なダメージを被ったと考えるのである。人文学における様々な相対主義の台頭、統合的な物 語の回避、細かな事実収集によるデータベース形成の流行、芸術における「アート」や「コミュ ニケーション」の流行、いわゆるメインストリームの消滅、「古典」の価値崩壊、サブカルチャ ーと従来の公式文化との相対化などはすべて、近代の人文学ならびに芸術が信奉してきた「世界 を統合的に語る力」の失調状態のあらわれとみなすべきであろう。

### 2.研究の目的

今日の人文学の存立が危機的状況にあることは疑いない。それは社会から絶えず「何が出来るのか」を問われ続けている。本研究はこうした状況のルーツをポストモダンが喧伝される 1970 年代に求め、同時に、それが大文字の「芸術」創作の退潮と時代的に符号していたことに注目する。19世紀以来「大きな物語の啓示」を目指してきた人文学ならびに芸術は、この時期以降「語る主体」の否定への傾斜を強め、まさにそのことが今日の状況を招くことになったともいえる。この物語性回避のプロセスを、人文諸学および芸術創作にまたがる研究メンバーによって領域

横断的に検討し、かけ離れていると見える分野間に共通項を見出し、専門を異とする者の間で認識を共有することによって、「21世紀における新しい語りの形式」の可能性についての見通しを得ることが、本研究の目的である。

#### 3.研究の方法

申請者 2008~14 年度まで、京都大学人文科学研究所における共同研究班「第一次世界大戦の総合的研究」において、山室信一(京都大学名誉教授)とともに共同班長をつとめてきた。これは専門の異なる様々な人文系研究者による総合的な研究であり、「20 世紀の起点」としての第一次世界大戦の相貌を多角的に明らかにしようとするものであり、ヨーロッパ、アジア、アメリカを専門とする歴史学者、音楽、映画、美術、文学を専門とする芸術史の研究者、さらには文化人類学や科学史や精神分析の研究者らを含む、総合的学際プロジェクトであった。またこのプロジェクトを引き継ぐ形で 2015 年度からスタートした人文科学研究所における共同研究班「現代/世界とは何か 人文学の立場から」は、「ポスト第一次世界大戦の時代」として「短い 20世紀(ホブズボーム)」を考えようとするものであり、ここでも申請者は班長をつとめた。これらの成果を引き継ぎ、さらに発展させることを意図している本研究は、「20世紀の終点」にして「21世紀の起点」としての 1970 年代から今日に至る時代を、上述の二つの共同研究を通して形成された研究者ネットワークを核にしながら、かつそれを国内外また研究者ネットワーク内外にさらに広げつつ、人文学および芸術創作の諸領域に携わる専門家たちによる共同研究の形で明らかにしようとするものである。

#### 4.研究成果

21世紀的人文学の「語り口」を模索しようとする本研究においてクローズアップされたのは、 「アートを通した人文知の感性的な社会発信」である。当初の計画ではアートと人文学のコラボ による「作品」の公開を最終年度に予定していたが、3年目にあたる2020年度にコロナ禍が起 こり、はからずも極めて現代的な状況、すなわち世界的社会危機において人文学になにが発信で きるかが問われる状況が到来した。すでに2年目までに、研究会において「集うこと」と「食べ ること」、そして「生命とモノの境界線」の今日的意味についての議論が交わされており、アー トによる人文知の社会発信を実践に移すタイミングはここしかないと思われた。分担者である 作曲家の三輪眞弘によって制作されたオンライン・イベント「ぎふ未来音楽展 2020 三輪眞弘祭 - 清められた夜 - 」(9月19日)をライブ配信し、「集えない時代」の 意味を問うものとして企 図された。このイベントは特設サイトを設けた ( 英語版もあり )。当日リアルタイムのみの中継 であったが、視聴回数は 3156、 全体の 5%が海外からの視聴 だった。また公演当日のウェブサ イト訪問者は 2583 人、ページビュー数 9819 回であった。また 8 月 28 日にはオンラインでプレ イベント:「プロローグ「音楽の終わりの終わり」は、ここからはじまる 」を中継した。 ま たそれと並行して代表者の岡田は研究班での議論に基づく論考『「第九」- 再び抱き合えるか』 (8月4日 朝日新聞朝刊全国版)を発表、三輪のイベントとセットの形で9月に 発行された 『音楽の危機』(中公新書)は四大新聞を含む 15 を超えるメディアの書評等で取り上げられ、1 月1日のNHK・FMで坂本龍一により紹介された。 このほかに「生きるための人文学」三回 の動画を制作し Youtube にアップ(11月:2020年12月末に合計700回以上再生)。 これはパン デミック下の人文学の可能性 を問うもので、疫病と世界史(藤原辰史) コロナ禍のEU(遠藤 乾 ) 未来の音楽の可能性 ( 三輪眞弘 ) を論じた。なお 9 月 19 日のイベントは朝日新聞 12 月 17 日 「2020年の回顧」欄(音楽)において「今年の三点」に選ばれ、また2020年度のサントリー

音楽賞および佐治敬三賞を受賞する栄誉に欲した。これらの成果は 2023 年 8 月にアルテスパブリッシングより『配信芸術』という論集として出版の予定である。

### 5 . 主な発表論文等

「雑誌論文 〕 計41件(うち査詩付論文 28件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 6件)

「一根心神又」 日41十(フラ直が円神又 20十/フラ国际共有 0十/フラオーフファクセス 0十)	
1.著者名 田辺明生	4 . 巻 1
2.論文標題 人新世(Anthropocene)の世界人間学	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 『世界人間学宣言』	6.最初と最後の頁 34-50
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Akio Tanabe	4 . 巻 1
2.論文標題 "Transformation of the Socio-economic Structure in a Village Society in Odisha."	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 "New Stage of South Asian Agriculture and Rural Economy:Integrated Study on the Dynamism of Mobility in Land and Labor" (FY2016-21), edited by Koichi Fujita	6.最初と最後の頁 91-125
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 Akio Tanabe	4.巻 1
2. 論文標題 "From Sharing Risks to Taking Risks: The System of Entitlements and its Fragmentation in Eighteenth and Nineteenth Century Orissa".	5 . 発行年 2021年
3.雑誌名 Sustainable Development in India: Groundwater Irrigation, Energy Use, and Food Production, edited by Koichi Fujita and Tsukasa Mizushima, Routledge: London.	6 . 最初と最後の頁 38-65
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1 . 著者名   佐藤淳二 	4.巻 1
2.論文標題 フーコーと啓蒙:自己へのオデュセイアの途上で	5.発行年
	2021年
3 . 雑誌名 小泉義之・立木康介編 『フーコー研究』岩波書店	6.最初と最後の頁 76-92
	6.最初と最後の頁

1.著者名	4 . 巻
橋本伸也	20
19-7-11-0	
A A A TERR	_ 7/ /- /-
2.論文標題	5 . 発行年
国境の街ナルヴァ:エストニアにおけるロシア語系移住民の記憶とアイデンティティの構築 也	2021年
	•
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
第20回日韓歴史家会議報告書「越境をめぐる歴史」	121 - 132
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
カーシング これではない、人はカーシングラ これが 四無	
1.著者名	4 . 巻
橋本伸也	270
2 *A-2-1-4-107	F 384-7-
2.論文標題	5 . 発行年
(書評 ) フィリップ・サンズ、薗田哲訳『ニュルンベルク合流[ジェノサイド」と「人道に対する罪」	2020年
の起源』	•
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** *	
西洋史学会	114-116
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
オーノファッとへてはない、 太はオーノファッと人が凶無	-
1.著者名	4 . 巻
上田和彦	1
<del></del>	
2 - 全本中面的	r
2.論文標題	5 . 発行年
2 . 論文標題 「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方	5 . 発行年 2021年
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方	2021年
「文学」の失効を語るフーコーを巡って 統治性の変遷から見た文学の行方 3 . 雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
	2021年
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方 3.雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方 3.雑誌名	2021年 6 . 最初と最後の頁
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』	2021年 6 . 最初と最後の頁 181-200
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 181-200 査読の有無
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』	2021年 6 . 最初と最後の頁 181-200
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 181-200 査読の有無
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021年 6.最初と最後の頁 181-200 査読の有無 有
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2021年 6.最初と最後の頁 181-200 査読の有無
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	2021年 6.最初と最後の頁 181-200 査読の有無 有
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2021年 6.最初と最後の頁 181-200 査読の有無 有 国際共著
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	2021年 6.最初と最後の頁 181-200 査読の有無 有
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名	2021年 6.最初と最後の頁 181-200 査読の有無 有 国際共著 -
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	2021年 6.最初と最後の頁 181-200 査読の有無 有 国際共著
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 藤原辰史	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有  国際共著 - 4.巻
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 -
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 藤原辰史	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有  国際共著 - 4.巻
「文学」の失効を語るフーコーを巡って 統治性の変遷から見た文学の行方         3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし         オープンアクセス	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年
「文学」の失効を語るフーコーを巡って 統治性の変遷から見た文学の行方  3 . 雑誌名     小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     なし  オープンアクセス      オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名     藤原辰史  2 . 論文標題     食権力論の射程	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方         3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名 藤原辰史         2.論文標題 食権力論の射程         3.雑誌名	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 藤原辰史  2.論文標題 食権力論の射程	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3 . 雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 藤原辰史  2 . 論文標題 食権力論の射程  3 . 雑誌名 服部伸 編『生政治から見た「幸せ」になるためのせめぎ合いとその技法 身体と環境をめぐる世界史』(人	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方         3.雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名 藤原辰史         2.論文標題 食権力論の射程         3.雑誌名	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方         3 . 雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 28-47
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方         3 . 雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁
「文学」の失効を語るフーコーを巡って・・統治性の変遷から見た文学の行方         3 . 雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 藤原辰史         2 . 論文標題 食権力論の射程         3 . 雑誌名 服部伸編『生政治から見た「幸せ」になるためのせめぎ合いとその技法 身体と環境をめぐる世界史』(人文書院)	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 28-47
「文学」の失効を語るフーコーを巡って 統治性の変遷から見た文学の行方         3 . 雑誌名 小泉義之・立木康介編『フーコー研究』         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 藤原辰史 ② . 論文標題 食権力論の射程          3 . 雑誌名 服部伸 編『生政治から見た「幸せ」になるためのせめぎ合いとその技法 身体と環境をめぐる世界史』(人文書院)         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 28-47
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3 . 雑誌名     小泉義之・立木康介編『フーコー研究』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     なし  オーブンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名     藤原辰史  2 . 論文標題     食権力論の射程  3 . 雑誌名     服部伸編『生政治から見た「幸せ」になるためのせめぎ合いとその技法 身体と環境をめぐる世界史』(人文書院)  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)     なし	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 28-47  査読の有無 有
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3 . 雑誌名	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 28-47
「文学」の失効を語るフーコーを巡って統治性の変遷から見た文学の行方  3 . 雑誌名	2021年 6.最初と最後の頁 181-200  査読の有無 有 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2021年 6.最初と最後の頁 28-47  査読の有無 有

1 . 著者名 田辺明生	4.巻 114
2.論文標題 反人種差別と霊的普遍主;日印ナショナリズムの交差と分岐	5.発行年 2020年
3.雑誌名 人文学報	6.最初と最後の頁 159-170
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)   なし	   査読の有無   無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Akio Tanabe	4.巻 17
2.論文標題 "Genealogies of the "Paika Rebellion": Heterogeneities and Linkages"	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 International Journal of Asian Studies	6 . 最初と最後の頁 1-18
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 Atsuo Morimoto	4.巻 50
2.論文標題 Marguerite Duras, une voix fantôme : roman, théâtre, cinéma, textes réunis par Atsuo Morimoto et Gilles Philippe	5 . 発行年 2020年
3.雑誌名 Zinbun	6 . 最初と最後の頁 71-176
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無   有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
1.著者名 上田和彦	4.巻 1145
2.論文標題 告白とパレーシア 隷従化されない主体化を求めてー	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 思想	6 . 最初と最後の頁 125-144
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし	査読の有無有
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著

1.著者名	4.巻
上田和彦	XVIII
2.論文標題	5 . 発行年
ブランショとヴェイユー非人格=非人称性からのポリティック	2020年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
外国語外国文化研究	110-122
<b>介国品介国文化则九</b>	110-122
なし	無
オープンアクセス	国際共著
· · · · · · = · ·	国际共者
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1 . 著者名	4 . 巻
小関隆	47
2 . 論文標題	5.発行年
アイルランド革命から「大戦後」を考える	2019年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
九州歴史科学	119-126
/WIIII 2013	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
<i>A</i> 0	<del>///</del>
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
. ***	
1. 著者名	4 . 巻
藤原辰史	832
2 . 論文標題	5.発行年
二〇世紀の農業技術と戦争技術	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
歴史評論	25-35
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
0.0	~~
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
TO SECTION OF A SE	
	4 . 巻
	4·살   81
藤原辰史	01
2、 54 计标题	F 25/-/-
2. 論文標題	5.発行年
トラクターの社会史(特集 農業機械の普及と文化)	2019年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
農業食料工学会誌	4-8
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

	T
1.著者名	4.巻
橋本伸也	24
*** * * =	
	5 . 発行年
巻頭言 エストニア独立100年に寄せてあるいは過去の想起をめぐる諸問題」『	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『比較経済体制研究』第24号	1 - 5
LOTANCIA PENDIMIANA AIZET O	1 0
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
	国际六省
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
上田和彦	0
± ₩1₩ <i>5</i>	
o AA-LITTI	= 7V./= f=
2 . 論文標題	5 . 発行年
分かりえないものに応える人文学	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一編『人文学宣言』	104-107
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	
40	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 菜老夕	۸ <b>*</b>
1 . 著者名	4 . 巻
1 . 著者名 上田和彦	4.巻 0
	_
上田和彦	0
上田和彦 2.論文標題	5 . 発行年
上田和彦	0
上田和彦  2 . 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『	0 5.発行年 2019年
上田和彦 2.論文標題	5 . 発行年
上田和彦  2 . 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『	0 5.発行年 2019年
上田和彦  2 . 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3 . 雑誌名	0 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
上田和彦  2.論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3.雑誌名	0 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
上田和彦  2.論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3.雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91
上田和彦  2.論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3.雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無
上田和彦  2.論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3.雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91
上田和彦  2.論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3.雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無
上田和彦  2.論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3.雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有
上田和彦  2.論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3.雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無
上田和彦  2.論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3.雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有
上田和彦  2.論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3.雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著
上田和彦  2.論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3.雑誌名 山室信ーほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有
上田和彦  2. 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3. 雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著
上田和彦  2. 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3. 雑誌名 山室信ーほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1. 著者名	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著
上田和彦  2 . 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3 . 雑誌名 山室信ーほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 藤井俊之	0 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著
上田和彦         2.論文標題「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『         3.雑誌名 山室信ーほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名 藤井俊之         2.論文標題	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年
上田和彦  2 . 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『  3 . 雑誌名 山室信ーほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 藤井俊之	0 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2 .論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3 .雑誌名 山室信ーほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li> <li>オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 .著者名 藤井俊之</li> <li>2 .論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2 . 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3 . 雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 . 著者名 藤井俊之</li> <li>2 . 論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2 . 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3 . 雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 . 著者名 藤井俊之</li> <li>2 . 論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> <li>3 . 雑誌名</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2 . 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3 . 雑誌名 山室信ーほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 . 著者名 藤井俊之</li> <li>2 . 論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2 .論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3 .雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 .著者名 藤井俊之</li> <li>2 .論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> <li>3 .雑誌名</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2. 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題・フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3. 雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1. 著者名 藤井俊之</li> <li>2. 論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> <li>3. 雑誌名 人文學報</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1 - 26
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2 .論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3 .雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 .著者名 藤井俊之</li> <li>2 .論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> <li>3 .雑誌名</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2 . 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3 . 雑誌名 山室信ーほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 . 著者名 藤井俊之</li> <li>2 . 論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> <li>3 . 雑誌名 人文學報</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1 - 26
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2. 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題・フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3. 雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1. 著者名 藤井俊之</li> <li>2. 論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> <li>3. 雑誌名 人文學報</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1 - 26
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2 .論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3 .雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 .著者名 藤井俊之</li> <li>2 .論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> <li>3 .雑誌名 人文學報</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1 - 26  査読の有無
上田和彦         2 . 論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『         3 . 雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 藤井俊之         2 . 論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む         3 . 雑誌名 人文學報         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 有 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1 - 26
<ul> <li>上田和彦</li> <li>2 .論文標題 「国民」という主権者の啓蒙の問題 - フランス「恐怖政治」の教訓『</li> <li>3 .雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> <li>1 .著者名 藤井俊之</li> <li>2 .論文標題 虚構原則への誘い ;寺山修司『あゝ、荒野』を読む</li> <li>3 .雑誌名 人文學報</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし</li> </ul>	5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 70-91 査読の有無 国際共著 - 4 . 巻 112 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1 - 26  査読の有無

1 . 著者名 藤井俊之	4.巻 1131
2 . 論文標題 名前、この名付けえぬもの ;ベンヤミンの初期言語論	5.発行年 2018年
3 . 雑誌名 思想	6 . 最初と最後の頁 83 - 103
掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 藤井俊之	4.巻
2.論文標題 モデルネ 新しいものの思考法	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』	6.最初と最後の頁 294-315
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 藤井俊之	4.巻
2.論文標題 文学、人でなしの人文学	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 山室信一編『人文学宣言』	6.最初と最後の頁 30-33
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	 査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
1.著者名 田辺明生	4.巻
2. 論文標題 グローバル市民社会	5 . 発行年 2019年
3.雑誌名 山室信一ほか編『われわれはどんな時代を生きているのか』	6.最初と最後の頁 45-69
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1 . 著名名		1
田辺明生   0   2   高校理題	1 . 者首名	4 . 巻
2 : 論文程題     南アジアの歴史人類学     3 : 創紅名 山室信一娟『人文字言言。     日際研究		
南アジアの歴史人類学   2019年   3 . 雑誌名	버ᅜᄳᅩ	"
南アジアの歴史人類学   2019年   3 . 雑誌名		
南アジアの歴史人類学   2019年   3 . 雑誌名	2 . 論文標題	5.発行年
3 . 雑誌名 山室信一橋『人文学宣言』		
山室信一篇『人文学宣音』 190-3  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 国際共著 - オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 高著名	用アファツ座人人機子	20194
山室信一篇『人文学宣音』 190-3  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 国際共著 - オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 高著名		
山室信一篇『人文学宣音』 190-3  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 無 国際共著 - オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 高著名	3 雑誌名	6 最初と最後の百
報議公のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	** *** *	
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	山至信一編"人又字亘言』	190-3
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
### オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
オープンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス     オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	t1.	<del>                                      </del>
**	40	<del></del>
**		
**	オープンアクセス	国際共著
1 ・著者名       日辺明生       4・巻 0         2 ・論文標題 第9章 独立後インドの社会と文化       5・発行年 2019年         3 ・雑誌名 長崎帽子線*世界歴史大系 南アジア史4 近代・現代。       6・最初と最後の頁 290・325         掲載論文の001(デジタルオブジェクト調別子)なし       査読の有無 無 無	ナープンフクセフでけたい VHナープンフクセフが国施	
田辺明生 2 . 論文標題	オーノファクセスではない、又はオーフファクセスが困難	-
田辺明生 2 . 論文標題		
田辺明生 2 . 論文標題	1 英字夕	۸ <del>*</del>
2 - 論文標題 第9章 独立後インドの社会と文化 2019年 2019年 2019年 2019年 2019年 3 - 雑誌名 長崎樗子編『世界歴史大系 南アジア史 4 近代・現代。 6 - 最初と最後の頁 290-325		_
2. 論文標題       5. 第行年         3. 雑誌名       6. 最初と最後の頁         長崎暢子編『世界歴史大系 南アジア史 4 近代・現代。       290-325         掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         本ーブンアクセス       国際共著         1. 著者名 田辺明生       4. 巻         2. 論文標題 生き延びであることの了解不能性から、他者とのつながりの再構築へ・・・・インド・パキスタン分離独立時 の夢力の記憶と日常生活       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』       6. 最初と最後の頁 490-525         掲載論文の001 (デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無         1. 著書名 田辺明生       4. 巻         2. 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6. 最初と最後の頁 24-40         掲載論次の0001 (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無	田辺明生	0
第9章 独立後インドの社会と文化       2019年         3. 雑誌名 長崎帽子編『世界歴史大系 南アジア史 4 近代・現代』       6. 最初と最後の頁 290-325         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       1. 著者名 日辺明生         1. 証表を選びてあることの了解不能性から、他者とのつながりの再構築へ・・・・インド・パキスタン分離独立時の最初の記憶と日常生活 の最力の記憶と日常生活       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 田中雅・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』       6. 最初と最後の頁 490-525         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       1. 著者名 田辺明生         1. 著者名 田辺明生       4. 巻 83         2. 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6. 最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)       査読の有無	· ·· · ·	
第9章 独立後インドの社会と文化       2019年         3. 雑誌名 長崎帽子編『世界歴史大系 南アジア史 4 近代・現代』       6. 最初と最後の頁 290-325         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       1. 著者名 日辺明生         1. 証表を選びてあることの了解不能性から、他者とのつながりの再構築へ・・・・インド・パキスタン分離独立時の最初の記憶と日常生活 の最力の記憶と日常生活       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 田中雅・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』       6. 最初と最後の頁 490-525         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       1. 著者名 田辺明生         1. 著者名 田辺明生       4. 巻 83         2. 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6. 最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)       査読の有無		
第9章 独立後インドの社会と文化       2019年         3. 雑誌名 長崎帽子編『世界歴史大系 南アジア史 4 近代・現代』       6. 最初と最後の頁 290-325         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       重読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       1. 著者名 日辺明生         1. 証表を選びてあることの了解不能性から、他者とのつながりの再構築へ・・・・インド・パキスタン分離独立時の最初の記憶と日常生活 の最力の記憶と日常生活       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 田中雅・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』       6. 最初と最後の頁 490-525         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       1. 著者名 田辺明生         1. 著者名 田辺明生       4. 巻 83         2. 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6. 最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)       査読の有無	2.論文標題	5.発行年
3 . 雑誌名 長崎幡子館『世界歴史大系 南アジア史 4 近代・現代』		
長崎暢子編『世界歴史大系 南アジア史 4 近代・現代。 290-325	カッキ 塩単板コンドツ性女に入し	2019 <del>11</del>
長崎暢子編『世界歴史大系 南アジア史 4 近代・現代。 290-325		
長崎暢子編『世界歴史大系 南アジア史 4 近代・現代。 290-325	3. 雑誌名	6 最初と最後の百
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	** *** *	
# オープンアクセス	長崎鴨ナ編『世界歴史天糸 用アンア史4 近代・現代』	290-325
# オープンアクセス		
# オープンアクセス		
# オープンアクセス		
# オープンアクセス	掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 田辺明生 4 . 巻 1	tr1.	<b>₩</b>
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難	40	<del>////</del>
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難		
オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 田辺明生       4 . 巻 1         2 . 論文標題 生き延びてあることの了解不能性から、他者とのつながりの再構築へ・・・・インド・パキスタン分離独立時 の暴力の記憶と日常生活       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』       6 . 最初と最後の頁 490-525         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 ・         1 . 著者名 田辺明生       4 . 巻 83         2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6 . 最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)       査読の有無	· · · · · · =· ·	
田辺明生   1   2   1   1   2   2   1   1   1   1	<b>オーノファクセスではない、メはオーノファクセスが困難</b>	-
田辺明生   1   2   1   1   2   2   1   1   1   1		
田辺明生   1   2   1   1   2   2   1   1   1   1	1 苹老名	Λ <b>发</b>
2 . 論文標題 生き延びてあることの了解不能性から、他者とのつながりの再構築へ・・・・インド・パキスタン分離独立時 の暴力の記憶と日常生活 3 . 雑誌名 田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難  1 . 著者名 田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
2 . 論文標題 生き延びてあることの了解不能性から、他者とのつながりの再構築へ・・・・インド・パキスタン分離独立時 の暴力の記憶と日常生活 3 . 雑誌名 田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスではない、又はオーブンアクセスが困難  1 . 著者名 田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	田辺明生	1
### 生き延びてあることの了解不能性から、他者とのつながりの再構築へ・・・・インド・パキスタン分離独立時 の暴力の記憶と日常生活  3 . 雑誌名 田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』  490-525  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  1 . 著者名 田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
### 生き延びてあることの了解不能性から、他者とのつながりの再構築へ・・・・インド・パキスタン分離独立時 の暴力の記憶と日常生活  3 . 雑誌名 田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』  490-525  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  1 . 著者名 田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	0 +0-1#0#	F 38.7-7-
の暴力の記憶と日常生活  3.雑誌名 田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 田辺明生  2.論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3.雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)  査読の有無  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)  査読の有無	4	5.発行中
の暴力の記憶と日常生活  3.雑誌名 田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1.著者名 田辺明生  2.論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3.雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)  査読の有無  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)  査読の有無	生き延びてあることの了解不能性から、他者とのつながりの再構築へインド・パキスタン分離独立時	2018年
3. 雑誌名 田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』       6. 最初と最後の頁 490-525         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1. 著者名 田辺明生       4. 巻 83         2. 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5. 発行年 2018年         3. 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6. 最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI (デジタルオプジェクト識別子)       査読の有無		2010—
田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』       490-525         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1 . 著者名 田辺明生       4 . 巻 83         2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6 . 最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無		
田中雅一・松嶋健編『トラウマ研究1 トラウマを生きる』       490-525         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし       査読の有無         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 -         1 . 著者名 田辺明生       4 . 巻 83         2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6 . 最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無	3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	** *** *	
# まである	田中雅一・松嶋健編 「アプリマ研究」 「アプリマを主きる」	490-525
# まである		
# まである		
# まである		****
オープンアクセス       国際共著         1 . 著者名 田辺明生       4 . 巻 83         2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6 . 最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無	掲載iii X O D O I ( ナシタルオフシェクト識別子 )	貧読の有無
オープンアクセス       国際共著         1 . 著者名 田辺明生       4 . 巻 83         2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5 . 発行年 2018年         3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6 . 最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無	なし	<u></u>
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難-1 . 著者名 田辺明生4 . 巻 832 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット5 . 発行年 2018年3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース6 . 最初と最後の頁 24-40掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)査読の有無	.60	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難-1 . 著者名 田辺明生4 . 巻 832 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット5 . 発行年 2018年3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース6 . 最初と最後の頁 24-40掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)査読の有無		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難-1 . 著者名 田辺明生4 . 巻 832 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット5 . 発行年 2018年3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース6 . 最初と最後の頁 24-40掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)査読の有無	オーブンアクセス	国際共著
1 . 著者名 田辺明生4 . 巻 832 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット5 . 発行年 2018年3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース6 . 最初と最後の頁 24-40掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)査読の有無		
田辺明生832.論文標題 インド・オリッサ州におけるトライプとダリット5.発行年 2018年3.雑誌名 マイノリティ研究会ニュース6.最初と最後の頁 24-40掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)査読の有無	カーノファフ にへ こはない、 又はカーフファフ に入か凶無	-
田辺明生832.論文標題 インド・オリッサ州におけるトライプとダリット5.発行年 2018年3.雑誌名 マイノリティ研究会ニュース6.最初と最後の頁 24-40掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)査読の有無		
田辺明生832.論文標題 インド・オリッサ州におけるトライプとダリット5.発行年 2018年3.雑誌名 マイノリティ研究会ニュース6.最初と最後の頁 24-40掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)査読の有無		
2.論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5.発行年 2018年         3.雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6.最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無	1 英字夕	/ <b>光</b>
2.論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット       5.発行年 2018年         3.雑誌名 マイノリティ研究会ニュース       6.最初と最後の頁 24-40         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無		
インド・オリッサ州におけるトライブとダリット2018年3.雑誌名 マイノリティ研究会ニュース6.最初と最後の頁 24-40掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)査読の有無		
インド・オリッサ州におけるトライブとダリット2018年3.雑誌名 マイノリティ研究会ニュース6.最初と最後の頁 24-40掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)査読の有無		
インド・オリッサ州におけるトライブとダリット2018年3.雑誌名 マイノリティ研究会ニュース6.最初と最後の頁 24-40掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)査読の有無	田辺明生	83
3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース	田辺明生	83
マイノリティ研究会ニュース       24-40         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無	田辺明生 2 . 論文標題	5 . 発行年
マイノリティ研究会ニュース       24-40         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無	田辺明生 2 . 論文標題	5 . 発行年
マイノリティ研究会ニュース       24-40         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無	田辺明生 2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット	83 5.発行年 2018年
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無	田辺明生 2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット	83 5.発行年 2018年
· ·	田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
· ·	田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
· ·	田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
· ·	田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
なし 無	田辺明生  2. 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3. 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 24-40
'o-∪ I <del></del>	田辺明生  2. 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3. 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 24-40
	田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 24-40 査読の有無
	田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 24-40 査読の有無
オープンアクセス 国際共業	田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 24-40 査読の有無 無
	田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 24-40 査読の有無 無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 -	田辺明生  2 . 論文標題 インド・オリッサ州におけるトライブとダリット  3 . 雑誌名 マイノリティ研究会ニュース  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	83 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 24-40 査読の有無

1.著者名	4.巻
森本淳生	0
48-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	-
6 40 A HE GE	= 7V./= /=
2.論文標題	5 . 発行年
文学無用論	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一編『人文学宣言』	34-37
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
40	1
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 527	4 . 巻
1 . 著者名	
藤原辰史	0
2.論文標題	5.発行年
脱人間の人文学	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一編『人文学宣言』	74-77
	'
	+++ + + + + + + + + + + + + + + + + +
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
小関隆	0
(1) [大] (性)	
A A A TERM	
2.論文標題	5.発行年
作品としての人文学	2019年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一編『人文学宣言』	144 - 147
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	
<b>७</b> ∪	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 英字々	1 <del>単</del>
1 . 著者名	4.巻
1 . 著者名 三輪真弘	4.巻
	0
三輪眞弘	0
三輪眞弘 2.論文標題	5 . 発行年
三輪眞弘	0
三輪眞弘 2 . 論文標題 私の人文学宣言	0 5.発行年 2019年
三輪眞弘 2.論文標題	5 . 発行年
<ul><li>三輪眞弘</li><li>2.論文標題</li><li>私の人文学宣言</li><li>3.雑誌名</li></ul>	0 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
三輪眞弘 2 . 論文標題 私の人文学宣言	0 5.発行年 2019年
<ul><li>三輪眞弘</li><li>2.論文標題</li><li>私の人文学宣言</li><li>3.雑誌名</li></ul>	0 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
三輪眞弘  2 . 論文標題 私の人文学宣言  3 . 雑誌名 山室信一編『人文学宣言』	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 150-153
三輪眞弘  2 . 論文標題 私の人文学宣言  3 . 雑誌名 山室信一編『人文学宣言』	0 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁
三輪眞弘         2.論文標題         私の人文学宣言         3.雑誌名         山室信一編『人文学宣言』         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 150-153
三輪眞弘  2. 論文標題 私の人文学宣言  3. 雑誌名 山室信一編『人文学宣言』	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 150-153
三輪眞弘         2. 論文標題 私の人文学宣言         3. 雑誌名 山室信一編『人文学宣言』         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 150-153 査読の有無 有
<ul> <li>三輪眞弘</li> <li>2.論文標題 私の人文学宣言</li> <li>3.雑誌名 山室信一編『人文学宣言』</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス</li> </ul>	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 150-153 査読の有無
三輪眞弘  2 . 論文標題 私の人文学宣言  3 . 雑誌名 山室信一編『人文学宣言』  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	0 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 150-153 査読の有無 有

1.著者名	4 . 巻
佐藤淳二	0
1211-17-	-
9 44 A-12 FF	= 3v./= +=
2.論文標題	5.発行年
「冷戦2.0」と人文学の使命	2019年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一編『人文学宣言』	166-169
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
4 U	Ħ
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
岡田暁生	0
2 . 論文標題	5 . 発行年
ストーリーの新しい形式を芸術に学ぶ	2019年
VI > AMIONINATE WHILE AND	2010-7
2 145+57	- 日初に日後の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一編『人文学宣言』	214-217
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 ****	4 <del>44</del>
1.著者名	4 . 巻
佐藤淳二	0
2 . 論文標題	5.発行年
データリヴァイアサンの降臨	2019年
	20194
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』	25-44
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
3 JOY JEN CINGWA NICHT JOY JENN HAM	
. ##.6	1, 14
1 . 著者名	4.巻
岡田暁生	0
2 . 論文標題	5.発行年
前衛失速、電子音、波動化	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』	116-135
出土は「ある時」ですができることのできまして「C C C C C C C C C C C C C C C C C C C	110 100
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オーゴンマクセフ	国際計革
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著

1.著者名	4 . 巻
小関隆	0
3 1002	
	5.発行年
	· ·
核時代を生きるために	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』	157-177
田主店 はが調 121 6121 6はこんなどがに至っているのが。	157-177
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
	国际六名
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
橋本伸也	0
何争严也	
2 . 論文標題	5.発行年
ジェノサイドの想起と忘却をめぐる覚書	2019年
	·
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』	202-222
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
<b>な</b> ひ	Ħ
1	CORM III ++
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1,著者名	4.巻
藤原辰史	0
2.論文標題	5 . 発行年
ボロとクズの人文学	2019年
**IC / \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	2010—
2 1844	C 871.84.67
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
山室信一ほか編『われわれはどんな世界に生きているのか』	335-356
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
シング これにあるが、 人間は シング これは 四衆	
. ***	
1,著者名	4 . 巻
藤原辰史	0
2 . 論文標題	5.発行年
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
トラクター・ルイセンコ・イタイイタイ病	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
坂野徹・塚原東吾編『帝国日本の科学思想史』	351-400
- MAIN - WANTER PREFET VIII WOAD	001 100
	****
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
	当你六年
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
TO THE CONTRACT OF THE CONTRAC	

1 . 著者名	4 . 巻
Tatsushi Fujihara	0
2.論文標題	5 . 発行年
Colonial Seeds, Imperialist Genes	2018年
· ·	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
Engineering Asia: Technology, Colonial Development and the Cold War Order	137-161
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-

〔学会発表〕 計23件(うち招待講演 18件/うち国際学会 9件)

1.発表者名

橋本伸也

2 . 発表標題

国境の街ナルヴァ:エストニアにおけるロシア語系移住民の記憶とアイデンティティの構築

3 . 学会等名

第20回日韓・韓日歴史家会議「越境をめぐる歴史」(招待講演)(国際学会)

4.発表年 2020年

1.発表者名

Atsuo Morimoto

2 . 発表標題

ノン=ヒューマン から ポスト=ヒューマン へ(Introduction: Non-humain au Post-humain

3 . 学会等名

Les Humanits post-humaines (招待講演) (国際学会)

4.発表年

2020年

1.発表者名

Tatsushi Fujihara

2 . 発表標題

Japan in the "New Normal" - The "Spanish Influenza" in 1918-1920 and COVID-19 in Japan

3 . 学会等名

The 14th Annual National Conference of Japanese Studies Association of Thailand (招待講演) (国際学会)

4.発表年

2020年

1. 発表者名
三輪眞弘
2 . 発表標題
2. 光衣信題 ぎふ未来音楽展
3 . 学会等名
サラマンカ・ホール(オンライン)(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2020年
1. 発表者名
三輪眞弘 岡田暁生
2、文字 + 新日本
2 . 発表標題 プロローグ「音楽の終わりの終わり」は、ここからはじまる 。
プロローグ・音楽の終わりの終わり」は、ここからはしまる 。
3 . 学会等名
サラマンカ・ホール(オンライン)(招待講演)
4 . 発表年 2020年
2020年
1.発表者名
Akio Tanabe
2. 発表標題
"Democracy and Development in Tension: Predicament of Politico-economic Stalemate among the Dongria Khonds in Odisha, India,"
iliuta,
a WARE
3.学会等名 International Conference on 'Globalizing Life World and Transformation of Political Sphere' Institute for Development and
Communication (IDC)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2020年
1.発表者名
1. 完成百百 三輪眞弘
2 . 発表標題
「箏と風鈴のための、もんじゅはかたる」を世界初演
3 . 学会等名
ぎふ未来音楽展2019 ガラ・コンサート&シンポジウム(招待講演)
4 . 発表年
4 . 完表中 2019年
<del></del>

1 . 発表者名         三輪眞弘         2 . 発表標題 「IAMAS校歌」(2019)を再演         3 . 学会等名 ソフトピアジャパン、 IAMAS 2020展タイムベースドメディア・ガムランコンサート         4 . 発表年 2020年         1 . 発表者名 三輪眞弘         2 . 発表標題 フォルマント兄弟の新作「自律的音声生成装置」発表会&いまいけぶろじぇくとのための「ボイバと朗読」世界初演
「IAMAS校歌」(2019)を再演  3 . 学会等名 ソフトピアジャパン、 IAMAS 2020展タイムベースドメディア・ガムランコンサート  4 . 発表年 2020年  1 . 発表者名 三輪眞弘
「IAMAS校歌」(2019)を再演  3 . 学会等名 ソフトピアジャパン、 IAMAS 2020展タイムベースドメディア・ガムランコンサート  4 . 発表年 2020年  1 . 発表者名 三輪眞弘
「IAMAS校歌」(2019)を再演  3 . 学会等名 ソフトピアジャパン、 IAMAS 2020展タイムベースドメディア・ガムランコンサート  4 . 発表年 2020年  1 . 発表者名 三輪眞弘
3 . 学会等名 ソフトピアジャパン、 IAMAS 2020展タイムベースドメディア・ガムランコンサート 4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 三輪眞弘 2 . 発表標題
ソフトピアジャパン、 IAMAS 2020展タイムベースドメディア・ガムランコンサート         4 . 発表年 2020年         1 . 発表者名 三輪眞弘         2 . 発表標題
ソフトピアジャパン、 IAMAS 2020展タイムベースドメディア・ガムランコンサート         4 . 発表年 2020年         1 . 発表者名 三輪真弘         2 . 発表標題
ソフトピアジャパン、 IAMAS 2020展タイムベースドメディア・ガムランコンサート         4 . 発表年 2020年         1 . 発表者名 三輪真弘         2 . 発表標題
4 . 発表年 2020年 1 . 発表者名 三輪真弘 2 . 発表標題
2020年  1 . 発表者名 三輪眞弘  2 . 発表標題
2020年  1 . 発表者名 三輪眞弘  2 . 発表標題
三輪眞弘 2 . 発表標題
三輪眞弘 2 . 発表標題
2.発表標題
豊中市立文化芸術センター、「身体のTRANCE 人体音楽祭~身体なき声なき身体~」をプロデュース(招待講演)
4.発表年 2020年
1. 発表者名
三輪眞弘
2.発表標題 「虹機械 公安、001、(2.0.1.5)太東海
「虹機械 公案 - 001」(2015)を再演 
3.字云寺名   東京オペラシティーリサイタルホール、日本の作曲家2020「大井 浩明 ピアノリサイタル」(招待講演)
4 . 発表年
2020年
1.発表者名
三輪真弘
2.発表標題
女声傍観者達と5人の男声歌手のための「火の鎌鼬」(2014)再演
3. 学会等名
横浜みなとみらいホール、Just Composed 2020 「合唱の未来形」(招待講演)
2020年

1.発表者名
Takashi Koseki
2. 水土体内
2.発表標題
'The End of 'Post-wars' Europe: Introductory Remarks on Brexit
2 WARE
3.学会等名
European Crisis in Historical Perspectives(招待講演)(国際学会)
a DV-tr for
4.発表年
2019年
. 7/
1.発表者名
橋本伸也(オーガナイザー)
2. 水主体膜
2.発表標題
ニコライ・コポソフ教授連続セミナー
京都大学人文科学研究所およびロシア史研究会(国際学会)
2018年
4 NETAG
1.発表者名
上田和彦
ここ光代伝統    フランス革命における後見人の問題
フランス半叩にのける 校元八の问题
日本18世紀学会第40回大会(招待講演)
4.発表年
2018年
2010
1.発表者名
上 円 7H/2
また。 ・ 非人格性からの ポリティック
3 . 学会等名
日本フランス語フランス文学会2018年春季大会
4 . 発表年
2018年

1 . 発表者名 Akio Tanabe
2 . 発表標題 Democracy and Development in Tension: Predicament of Politico-economic Stalemate among the Dongria Khonds in Odisha, India
3.学会等名 International Workshop:Rethinking Development: Network, Brokers and Devotion(国際学会)
4 . 発表年
2019年
20.01
1 . 発表者名 Akio Tanabe
2 . 発表標題 Recent Socio-economic Changes in Niyamgiri Region in Odisha, India: With Special Attention to Scheduled Tribes and Scheduled Castes
3 . 学会等名
International Workshop: New Stage of South Asian Agriculture and Rural Economies
4 . 発表年
2018年
1.発表者名 田辺明生
2
2 . 発表標題 日印知的交流の歴史と現代的意義
3 . 学会等名
第一回シンポジウム「日印交流の現状と展望 - プラットフォーム構築に向けて」(招待講演)
4.発表年
2018年
1 . 発表者名 田辺明生
2 . 発表標題 インド文明とアフロユーラシア - エジプトとの比較
3 . 学会等名 講演会「エジプトと " 環ユーラシア文明 " 」(招待講演)
4.発表年 2018年

1. 発表者名
田辺明生
2.発表標題
多様性社会としてのインド - 南アジア型発展径路を考える
2 WILLIA CO CO 12 1 H3 2 2 EJORICA CO JULIO
3 . 学会等名
シンポジウム「インドの価値観と社会構造-日本と西洋との比較研究」(招待講演)
4 . 発表年
2018年
1. 発表者名
田辺明生
2.発表標題
2. 光衣標題 部族民と不可触民 インドにおける差別の諸形態
的灰色でも成化・イントに切りるを別の間が感
3.学会等名
人文研アカデミー2018「人種神話を解体する 可視性と不可視性のはざまで(In)Visibility」(招待講演)
4 . 発表年
2018年
1. 発表者名
田辺明生
2.発表標題
インド史への視座 - 多様性の統合
1フト文、〇位在・夕休日の記台
3.学会等名
インド史(招待講演)
4.発表年
2018年
1.発表者名
藤原辰史
2 ※主価時
2.発表標題 ※含の日本中
給食の日本史
3. 学会等名
国際シンポジウム「国民・国家・食」(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2019年

〔図書〕 計15件 1.著者名 岡田暁生	4.発行年 2020年
2. 出版社         5くま書房	5 . 総ページ数 271
3.書名 モーツァルト よみがえる天才	
1.著者名 岡田暁生	4.発行年 2020年
2.出版社中公新書	5 . 総ページ数 256
3.書名音楽の危機	
1.著者名 藤原辰史	4 . 発行年 2021年
2 . 出版社 創元社	5 . 総ページ数 357
3 . 書名 農の原理の史的研究	
1 . 著者名 岡田暁生	4.発行年 2019年
2.出版社 世界思想社	5 . 総ページ数 <sup>254</sup>

3 . 書名 音楽と出会う

1.著者名	4 . 発行年
- 1・者有石 - 藤原辰史編著	4 · 発行年 2019年
[PK](八) [八) [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2] [2]	2010-
2 . 出版社	5. 総ページ数
ナカニシヤ	208
	<u> </u>
3 . 書名	
歴史書の愉悦	
	1
	J.
1.著者名	4.発行年
日、者有名 日辺明生	4 · 発行年 2020年
中四十	20204
2 . 出版社	5 . 総ページ数
京都大学出版局	422
3 . 書名	
田辺明生・竹沢泰子・成田龍一編 『環太平洋地域の移動と人種;統治から管理へ、遭遇から連帯へ』	1
	1
	1
	4.発行年
森本淳生	2020年
	<u> </u>
2.出版社	5.総ページ数
水声社	228
つ 車夕	<del> </del>
3.書名 『マルグリット・デュラス 声 の幻前 小説・映画・戯曲』(ジル・フィリップと共編)、	
『マルグリット・デュラス 声 の幻前 小説・映画・戯曲』(ジル・フィリップと共編)、	
	]
1 . 著者名	4 . 発行年
藤原辰史	2019年
) 2. 中形計	ロータシュ マンボヤ
2.出版社	5.総ページ数
青土社	341
3 . 書名	1
分解の哲学	
	J

1.著者名	4.発行年
足達太郎・小塩海平・藤原辰史共著	2019年
	5.総ページ数
と・山版社   岩波書店   岩波書店	3 . Mis ベーク 数 256
3 . 書名	
農学と戦争 知られざる満洲報国農場	
	J
1.著者名	4 . 発行年
アドルノ/岡田暁生・藤井俊之訳	2018年
2. 出版社	5.総ページ数
法政大学出版局	470
3 . 書名	
- 3・音は - 幻想曲風に	
ما المدار	
	1
1 菜耂夕	1 承条存在
1 . 著者名	4 . 発行年
1.著者名 ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳	4 . 発行年 2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳	2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳 2 . 出版社	2019年 5 . 総ページ数
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳	2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳 2 . 出版社	2019年 5 . 総ページ数
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店	2019年 5 . 総ページ数
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名	2019年 5 . 総ページ数
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店	2019年 5 . 総ページ数
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名	2019年 5 . 総ページ数
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名	2019年 5 . 総ページ数
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名	2019年 5 . 総ページ数
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名	2019年 5 . 総ページ数
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名	2019年 5 . 総ページ数
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ	2019年 5.総ページ数 <sup>290</sup>
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ	2019年 5.総ページ数 <sup>290</sup>
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳  2 . 出版社 岩波書店  3 . 書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳         2. 出版社 岩波書店         3.書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ         1.著者名 岡田暁生・藤原辰史・小関隆・山室信一(編)	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年 2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳     2 . 出版社 岩波書店     3 . 書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ      1 . 著者名 岡田暁生・藤原辰史・小関隆・山室信一(編)     2 . 出版社	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年 2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳         2. 出版社 岩波書店         3.書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ         1.著者名 岡田暁生・藤原辰史・小関隆・山室信一(編)	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年 2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳     2 . 出版社 岩波書店     3 . 書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ      1 . 著者名 岡田暁生・藤原辰史・小関隆・山室信一(編)     2 . 出版社	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年 2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳      2 . 出版社 岩波書店      3 . 書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ      1 . 著者名 岡田暁生・藤原辰史・小関隆・山室信一(編)      2 . 出版社 ナカニシヤ	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年 2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳      2 . 出版社 岩波書店      3 . 書名     創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ      1 . 著者名     岡田暁生・藤原辰史・小関隆・山室信一(編)      2 . 出版社 ナカニシヤ      3 . 書名	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年 2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳      2 . 出版社 岩波書店      3 . 書名 創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ      1 . 著者名 岡田暁生・藤原辰史・小関隆・山室信一(編)      2 . 出版社 ナカニシヤ	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年 2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳      2 . 出版社 岩波書店      3 . 書名     創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ      1 . 著者名     岡田暁生・藤原辰史・小関隆・山室信一(編)      2 . 出版社 ナカニシヤ      3 . 書名	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年 2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳      2 . 出版社 岩波書店      3 . 書名     創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ      1 . 著者名     岡田暁生・藤原辰史・小関隆・山室信一(編)      2 . 出版社 ナカニシヤ      3 . 書名	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年 2019年
ユーリー・コスチャショーフ / 橋本伸也・立石洋子訳      2 . 出版社 岩波書店      3 . 書名     創造れされた「故郷」ケーニヒスベルクからカリーニングラードへ      1 . 著者名     岡田暁生・藤原辰史・小関隆・山室信一(編)      2 . 出版社 ナカニシヤ      3 . 書名	2019年 5.総ページ数 290 4.発行年 2019年

1 . 著者名	4.発行年
三原芳秋、田辺明生、常田夕美子、新部亨子(共訳)	2018年
2 . 出版社	5.総ページ数
みすず出帆	432
3 . 書名	
異議申し立てとしての宗教	
T	. 70/
1. 著者名	4 . 発行年
小関隆	2018年
2.出版社	5 . 総ページ数 <sup>360</sup>
岩波書店	300
3 . 書名	
アイルランド革命 1913-23 第一次世界大戦と二つの国家の誕生	
1.著者名	4.発行年
藤原辰史	2018年
Bandston.	2010
2.出版社	5 . 総ページ数
岩波書店	268
3.書名	
3.音台 給食の歴史	
MI ROLLE	
〔産業財産権〕	
〔その他〕	
生きるための人文学 第一回「歴史学から考える新型コロナウイルス」 https://www.youtube.com/watch?v=sqCxLzSSBWc&t=26s	
生きるための人文学 第二回「コロナ危機下の欧州」	
https://www.youtube.com/watch?v=feBTA0qQMcI&t=1006s 生きるための人文学 第三回「コロナ時代の未来の音楽」	
上さるための人文子 第二回 コログ時代の木木の首来 ] https://www.youtube.com/watch?v=K7hQaczPtS4	

## 6 . 研究組織

氏名 (ローマ字氏名) 所属研究機関・部局・職 (研究者番号) 備考	¥
藤原 辰史 京都大学・人文科学研究所・准教授	
研究 分 (Tatsushi Fujihara) 担者	
(00362400) (14301)	
小関隆京都大学・人文科学研究所・教授	
研究分分(Takashi Koseki) 担者	
(10240748) (14301)	
三輪 眞弘     情報科学芸術大学院大学・メディア表現研究科・教授	
研究分分 (Masahiro Miwa) 担者	
(20336647) (23703)	
橋本 伸也 関西学院大学・文学部・教授	
研究分分(Nobuya Hashimoto) 担者	
(30212137) (34504)	
佐藤 淳二 京都大学・人文科学研究所・教授 研究 (Junji Sato) 担	
(30282544) (14301)	
森本 淳生 京都大学・人文科学研究所・准教授	
研究分分担者	
(90283671) (14301)	
上田 和彦 関西学院大学・法学部・教授 研究 分担 (Kazuhi ko Ueda)	
(90313163) (34504)	
田辺 明生 東京大学・大学院総合文化研究科・教授	
研究 分担 者	
(30262215) (12601)	

6.研究組織(つづき)

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	藤井 俊之	京都大学・人文科学研究所・助教	
研究分担者	(Toshiyuki Fujii)		
	(30636791)	(14301)	

7.科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関
---------	---------